

令和 2 年 1 1 月 1 1 日
保健福祉局介護保険課

指定管理者候補の選定結果について

下記のとおり、指定管理者の「候補」を選定しました。指定管理者の指定については、地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 6 項の規定により議会の議決を経る必要があり、令和 2 年 1 2 月議会の議決を経た後に正式に指定することとなります。

1 指定概要

(1) 施設概要

名 称：北九州市立特別養護老人ホームかざし園

所 在 地：北九州市門司区南本町 3 - 3

施設内容：建物面積 1,499.75 m² (特養部分) 鉄筋コンクリート造 3 階建
(3 階部分は門司病院の一部)

1 階：事務室、電気室、厨房、食堂、静養室、機能回復訓練室、調理員室、
食品庫、面談室、洗濯室、浴室、トイレなど

2 階：居室 (15 室)、医務室、静養室、介護職員室、浴室、
倉庫、トイレ、娯楽室、洗濯室、物干室など

3 階：一部が特養の E V 室他

※隣接する門司病院と一部合築

1 階の一部が門司病院のカルテ室・機械室

3 階の大部分が門司病院の手術室

居室は、4 人部屋：13、2 人部屋：2 計 56 (1 床はショート床)

事業内容：常時介護が必要で、自宅において生活することが困難な概ね 65
歳以上の高齢者を入居させ、日常生活の介助や機能訓練などのサ
ービスを提供するもの。

(2) 指定期間

令和 3 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日

(3) 指定管理者候補の概要

名 称：社会福祉法人北九州市福祉事業団

所 在 地：北九州市八幡東区中央二丁目 1 番 1 号

主な業務内容：

1 社会福祉事業

- ・第一種社会福祉事業 (特別養護老人ホーム・障害児入所施設等の運営)
- ・第二種社会福祉事業 (保育所・児童厚生施設等の運営)

2 公益事業 (介護実習普及センター・障害者体育施設等の運営)

- 3 収益事業（レインボープラザの運営）
- 4 そのほか、市からの受託事業（介護保険訪問調査業務、障害支援区分認定調査等事業等）

2 指定の経緯

令和2年 9月1日～9月14日	募集要項配布
令和2年 9月30日	募集締め切り
令和2年10月16日	指定管理者検討会の開催
令和2年10月	指定管理者候補を決定

(1) 応募資格

- ① 法人等の団体であること。（個人による応募は不可）
- ② 本社、本店又は主たる営業所、事務所等を、事故など緊急な対処を要する事態が発生した場合に迅速に対応できる場所に有するもの。
- ③ 現在、実施されている低所得者の利用者への介護保険料の負担軽減措置を維持するため、社会福祉法人利用者負担軽減措置事業又はこれと同等の措置を講じること。
- ④ 募集説明会（現地説明会）に出席すること
- ⑤ 共同事業体を構成する場合は、競争性を確保した上で、本市経済の振興と地元団体の育成を図る観点から、可能な限り地元団体を構成員とするように努め、最低1団体は地元団体とすること。

(2) 応募状況

募集要項配布：2団体
説明会参加：2団体
応募件数：2団体（社会福祉法人北九州市福祉事業団、
社会福祉法人暁会）

3 選定方法

指定管理者の選定に当たっては、学識経験者や専門家等による指定管理者検討会を開催し、応募者から提出された事業計画書等について検討しました。市は、検討会の検討結果を参考に指定管理者候補を選定しました。

4 検討会構成員

- ・[学識経験者] 中野 昌治（福岡県弁護士会北九州部会高齢者・障害者委員会）
- ・[学識経験者] 中村 貴志（福岡教育大学教育学部 教授）
- ・[市民代表] 野村 尚子（NPO法人老いを支える北九州家族の会 副理事長）
- ・[市民代表] 丸林 和子（高齢社会をよくする北九州女性の会 理事）
- ・[市民代表] 森野 恵子（北九州市民生委員児童委員協議会 筆頭副会長）

（五十音順）

5 選定基準等

選定基準（＝審査項目）及びポイント	
1	<p>指定管理者としての適性</p> <p>(1) 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針</p> <p>① 応募団体が、市の当該分野における基本的な政策や計画、あるいは施設の設置目的や性格等を十分に理解した上で、それらに適合した管理運営（指定管理業務）に対する理念や基本方針を持っているか。</p> <p>② 社会福祉を目的とする事業者としての経営理念及び経営理念を具体化した施設運営の経営方針を持っているか。</p> <p>(2) 安定的な人的基盤や財政基盤</p> <p>① 長期間安定的な管理運営（指定管理業務）を行っていくだけの人的基盤や財政基盤等を有しており、又は確保できる見込みがあるか。</p> <p>(3) 実績や経験など</p> <p>① 応募団体が同様、類似の業務の実績を有しており、成果を上げているか。</p> <p>② 応募団体が施設の管理運営（指定管理業務）に関する専門的知識や資格、経験を十分に有しており、熱意や意欲を持っているか。</p> <p>③ 複数の団体が共同して一つの応募団体となっている場合、それぞれの責任分担等が明確になっているか。</p>
2	<p>管理運営計画の適確性</p> <p>【有効性】</p> <p>(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み</p> <p>① 施設の管理運営（指定管理業務）に係る事業計画の内容が、施設の効用を最大限に発揮し、施設の設置目的に沿った成果が得られるものであるか。</p> <p>② 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための実施可能な提案があるか。</p> <p>③ 施設の設置目的に応じた営業・広報活動に関する効果的な提案があるか。</p> <p>④ 介護予防により生活を支援する基本的な考え方と具体的な取組み、それを実現し継続するための方策があるか。</p> <p>⑤ 認知症の症状の進行を緩和し、安心して日常生活を送ることができるための取組みなど、認知症高齢者ケアに対する基本的な考え方や具体的な取組み、それを実現し継続するための方策があるか。</p> <p>⑥ 社会福祉を推進する団体の責務として、低所得者へ配慮した法人運営や施設経営の基本的な考え方や具体的な取組み、それを実現し継続するための方策があるか。</p> <p>(2) 利用者の満足度</p> <p>① 利用者の満足が得られるよう十分に考えられているか。</p> <p>② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる仕組みを構築しているか。</p> <p>③ 利用者が必要な情報を容易に収集できるような情報提供や情報公開について基本的な考え方と具体的な取組み、それを実現し継続するための方策があるか。</p> <p>④ 利用者本位の立場から、利用者一人ひとりへの個別・具体的なサービス提供を行うための基本的な考え方と具体的な取組み、それを実現し継続するための方策があるか。</p> <p>⑤ 利用者へのサービスの質を向上させるための取組みがあるか。</p> <p>⑥ 先見性・独自性に富んだ創意工夫や考え方などの特徴があるか。</p>

⑦ 利用者からの苦情に対する対策が十分に考えられているか。

【効率性】

(3) 指定管理業務に係る費用

- ① 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支計画の内容が合理的かつ妥当なものであるか。
- ② 利用料金の設定が適切であるか。
- ③ 経費を低減するための実施可能な提案があるか。
- ④ 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われる場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫されているか。

【適正性】

(4) 管理運営体制など

- ① 施設の管理責任者、管理体制が明確に示されているか。
- ② 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であるか。
- ③ 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員が必要な資格、経験などを有しているか。
- ④ 施設で働く職員のやる気や満足度を高めるための職場の環境づくりなど基本的な考え方や具体的な取組み、それを実現し継続するための方策があるか。
- ⑤ 社会福祉を推進する団体として、地域福祉の核となり得るような取組みや地域に開かれた運営について基本的な考え方や具体的な取組み、それを実現し継続するための方策があるか。
- ⑥ 地域住民や地域包括支援センター等との連携のほか、地域社会に溶け込む工夫など、地域連携について基本的な考え方や具体的な取組み、それを実現し継続するための方策があるか。

(5) 平等利用、安全対策、危機管理体制など

- ① 利用者が平等に利用できるよう配慮されているか。
- ② 人権やプライバシーの保護、身体拘束廃止、おむつはずしなど、尊厳の保持について基本的な考え方や具体的な取組み、それを実現し継続するための方策があるか。
- ③ 誤嚥や転倒など日常的な事故防止や発生時の対応・再発防止などに関する基本的な考え方や具体的な取組み、それを実現し継続するための方策があるか。
- ④ 日常的な衛生管理から感染症や食中毒等の発生時の対応・再発防止などに関する基本的な考え方や具体的な取組み、それを実現し継続するための方策があるか。
- ⑤ 火災や天災など非常災害時等の危機管理に関する考え方や具体的な取組み、それを実現し継続するための方策があるか。
- ⑥ 虐待防止や虐待対応に関する基本的な考え方や具体的な取組み、それを実現し継続するための方策があるか。
- ⑦ 個人情報保護に関する基本的な考え方や具体的な取組み、それを実現し継続するための方策があるか。

6 審査結果

(1) 評価レベル及び得点

団体名	選定基準 (=審査項目) 及びポイント	配点	評価レベル					平均	審査 結果	得点
			構成員							
			A	B	C	D	E			
社会福祉法人 北九州市 福祉事業団	1 指定管理者としての適性									
	(1) 施設の管理運営に対する 理念、基本方針	5	3	4	4	4	4	3.8	4	4
	(2) 安定的な人的基盤や財政 基盤	5	3	4	4	3	4	3.6	4	4
	(3) 実績や経験など	5	4	4	4	3	4	3.8	4	4
	2 管理運営計画の適確性									
	【有効性】									
	(1) 施設の設置目的の達成 に向けた取組み	25	4	4	4	4	4	4.0	4	20
	(2) 利用者の満足向上	20	4	5	5	4	4	4.4	4	16
	【効率性】									
	(3) 指定管理業務に係る経 費	20	4	4	4	3	3	3.6	4	16
	【適正性】									
	(4) 管理運営体制など	10	4	4	4	4	4	4.0	4	8
	(5) 平等利用、安全対策、危 機管理体制など	10	4	4	4	3	4	3.8	4	8
合計	100	78	84	84	72	76	—		80	
地元団体に対する優遇措置 (5点)									85	
社会福祉法人 暁会	1 指定管理者としての適性									
	(1) 施設の管理運営に対する 理念、基本方針	5	3	3	3	3	4	3.2	3	3
	(2) 安定的な人的基盤や財政 基盤	5	3	4	4	3	3	3.4	3	3
	(3) 実績や経験など	5	3	4	4	3	3	3.4	3	3
	2 管理運営計画の適確性									
	【有効性】									
	(1) 施設の設置目的の達成 に向けた取組み	25	3	3	4	4	4	3.6	4	20
	(2) 利用者の満足向上	20	4	3	3	4	3	3.4	3	12
	【効率性】									
	(3) 指定管理業務に係る経 費	20	3	3	3	3	3	3.0	3	12
	【適正性】									
	(4) 管理運営体制など	10	3	4	4	3	4	3.6	4	8
	(5) 平等利用、安全対策、危 機管理体制など	10	3	3	3	3	3	3.0	3	6
合計	100	64	64	69	69	68	—		67	

※「平均」欄は小数点第1位まで記入。小数点第2位以下は切捨て

(2) 検討会における主な意見

① 社会福祉法人北九州市福祉事業団について

- ・これまでの実績と確かな管理運営体制を基に、総合的に手堅い提案内容となっている。今までの運営をどう評価しているのか、明確であればより良かった。
- ・人材を有効に活用しながら、利用者に寄り添った、きめ細かいケアが提案されている。
- ・ターミナルケアや認知症対策の取り組みも評価できる。

② 社会福祉法人暁会について

- ・隣接する門司病院をグループ法人が運営していることから、医療と介護の連携を行いながら運営したいという意欲を感じるし、大きなメリットである。
- ・3交代制を実施する等、勤務形態を工夫し、夜勤者の負担軽減や子育て中の職員が働きやすい環境づくりに努めている。
- ・施設運営の実績もあるが、提案書の内容が、一般的な話になっており、もう一つ物足りなさを感じる。

(3) 検討会における検討結果

- ・社会福祉法人北九州市福祉事業団は、長年にわたり特別養護老人ホームかざし園の管理運営を行っており、指定管理者としての十分な実績がある。その実績に基づいた提案は、具体的で説得力がある。一方、社会福祉法人暁会は、隣接する市立門司病院の現在の指定管理者がグループ法人ということで、医療との連携について期待でき、意欲の高さも感じられたが、提案項目の内容が一般的な内容となっている。検討会としては、各構成員の評価・合計得点が高くなっている、社会福祉法人北九州市福祉事業団が指定管理者として相応しいと判断する。

7 選定結果

市は、検討会の検討結果を参考に、社会福祉法人北九州市福祉事業団を指定管理者候補に選定しました。

(1) 選定された団体の主な提案内容

別紙「提案概要」のとおり

(2) 市における主な選定理由

- ・長年にわたり、特別養護老人ホームかざし園の管理運営を行っており、指定管理者としての十分な実績がある。
- ・提案内容全般において、実績に基づいた具体的な提案がなされている。
- ・地域に根差した事業に取り組んでおり、利用者に寄り添ったきめ細かいサービスが提案されている。
- ・ターミナルケアの実績や、若年性認知症ケアを含めた認知症対策の取り組みは評価できる。

- ・数多くの社会福祉施設の管理運営を行ってきた実績がある。
- ・法人全体で、経験豊富なスタッフ、福祉専門職を数多く有しており、財政基盤も安定している。

8 提案額

0円（令和3年度～令和7年度までの各年度）